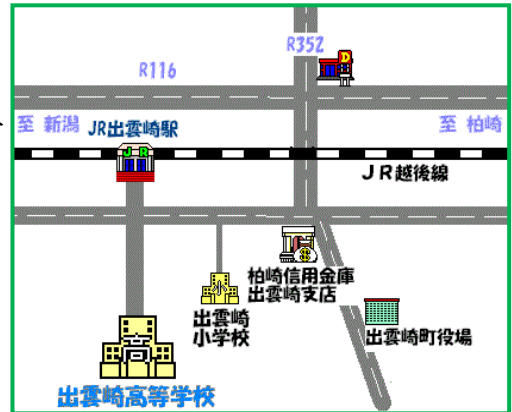




65 新潟県立出雲崎高等学校

- 所在地 三島郡出雲崎町大字大門71番地
※ 最寄りの交通機関
JR越後線出雲崎駅下車
越後交通バス 出雲崎駅前下車 徒歩5分
- 電話 0258-78-3125 (代表)
- FAX 0258-78-2401
- 校長名 増川 義行
- 課程 単位制による定時制課程
- 創立 昭和23年6月1日
- 生徒数 91名 (令和4年5月1日現在)



学科	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	15	11	19	13	20	13	0	0	54	37

- 入学者選抜 (令和4年度) ※令和5年度については10月下旬頃決定します。

学科	募集定員	一般選抜
普通	35名	調査書、学力検査 (国語、数学、英語)、学校独自検査 (面接)

本校の歩みと特色

本校は、昭和23年6月に全国でも数少ない村立の高等学校として創立され、昭和27年から県立西越高等学校、平成14年に単位制の定時制課程に改組して出雲崎高等学校となりました。創立以来の「心耕」(こころを耕す)の理念を引き継ぐ、74年の歴史と伝統を有する学校です。

JR出雲崎駅から徒歩で約5分の小高い丘に位置し、春から夏にかけてウグイスがさえずる、自然豊かな環境の中でゆったりと学ぶことができます。

地元出雲崎をはじめ、柏刈、長岡、県央、西蒲地域などから生徒が通学しています。

現在も脈打つ - 創立の心 “^{しんこう}心耕” -

学力の向上、情操および奉仕的精神の高揚、体力の増進を努力目標として、創立以来の「心耕」の精神(素直で心豊かな人間をめざす)を伝統としてかけ、社会が求めている人材の育成に努めています。

● 教育目標

自主・自立の精神に富み、情操豊かで希望に輝く生徒の育成

● 指導方針

- わかる授業・工夫された授業
- ゆきとどいた親切なホームルーム指導
- きめ細かい、ていねいな進路指導

● 目指す学校像

【すべての生徒と教師が共に学びを楽しむ学校】

- 1 安心して学べる学校づくり
- 2 特別支援教育を推進
- 3 地域と連携した探究活動

●オンラインワンスクールの取り組み

- 1 単位制高校の特性を生かしたきめ細かな指導
 - ・ 習熟度別授業、少人数授業、チームティーチング、多様な学校設定科目
 - ・ 地域と連携した探究活動による自己肯定感の伸長
- 2 ユニバーサルデザイン化の推進
 - ・ 全ての生徒の学びやすさ、生活しやすさに配慮した授業づくりと学校づくり

● 学校生活

◎ 単位制による定時制

学年による区分がなく、3年以上在籍し、必履修科目の履修と、決められた単位数（74単位以上）の修得により卒業が認められます。自分の興味・関心に合った科目を選択し、自分で時間割を作成します。能力や個性を伸ばすことができます。8：40始業、1～6限授業、15：45終業の、全日制と同じ時程による学習で、3年間で卒業することができます。

◎ 一人ひとりを大切にした教育

教育相談室には専門のスクールカウンセラーが定期的に在室しています。保健室には二人の養護の先生が在室し、生徒の多様な悩みに応えています。

基礎学力の定着・向上のため、「わかる授業」で丁寧に指導します。

本校独自の学校設定科目も多く、興味・関心や進路希望に応じた授業に参加できます。



少人数授業



習熟度別授業



地域の自然環境（学校設定科目）



茶道Ⅰ（学校設定科目）

◎ きめ細かな進路指導

学校設定科目「自己探究」により、3年間を見通した計画的な進路学習を行い、自分の在り方生き方を考え、自立と社会参加に必要な学びを展開しています。自己理解を深めるための適性検査や作業学習、マナー講習、職場・上級学校見学、外部講師による講演会の実施により、段階的・継続的な進路指導を行っています。

進路状況

令和4年3月卒業生（卒業生40人 男26 女14）

	学校種別	男	女	計		県内外	男	女	計
	進学	4年制大学	0	0		0	就職	県内	11
短期大学		0	0	0	県外	1		0	1
専門・各種学校		12	6	18	合計	12		6	18
合計		12	6	18	その他	2	2	4	

<主な進学先>

国際映像メディア専門学校、国際子ども福祉カレッジ、国際メディカル専門学校、東京ウエディング・ホテル専門学校、長岡公務員・情報ビジネス専門学校、新潟会計ビジネス専門学校、新潟国際自動車大学校(GIA)、新潟コンピュータ専門学校、日本自然環境専門学校、日本ビジネス公務員専門学校、北陸食育フードカレッジ、三条テクノスクール、上越テクノスクール、新潟テクノスクール

<主な就職先>

海上自衛隊、エコー金属(株)、(株)関越サービス、(株)クレアメディコ、(株)三栄製作所、J E J アステージ(株)、(株)末広製菓、(株)スワロー、(株)マルイ、(株)吉原組、(株)和穂ラビット花はな、(福)中越老人福祉協会特別養護老人ホームやすらぎの里、弥彦総合開発(株)四季の宿みのや、(有)サヨ美容室、鷲頭建築、和平フレイズMS(株)

<卒業生からのメッセージ>

*専門学校に進学したAさん

高校2年生の時から医療系の専門学校に進学しようと考え、医療系の専門学校のパンフレットや入学案内などで学校について調べてきました。オープンキャンパスにもたくさん参加しました。

推薦入試での受検を視野に入れてからは、評定を上げるためにテストの点数を上げたり、授業態度を直したりしました。私のテスト勉強の仕方は、ノートに青ペンでたくさん書いて覚える方法です。分からない問題は、友達や先生に聞いたりして分かるまで取り組みました。高校1年生と2年生の時は欠席することが多かったけれど、3年生では欠席をしないように体調管理に気をつけました。

後輩のみなさん、進路について考えることは、人生の中で大きなチャンスをつかむことにつながります。少しでも気になる専門学校があったら、オープンキャンパスに参加した方がいいと思います。悔いのないように頑張ってください。応援しています。

*企業に採用されたBさん

3年生の進路選択の時につまづかないための私からのアドバイスは二つあります。一つ目は、自分が目指したいと思う職種を早い段階から考えることです。3年生の進路選択の時は職種を考える時間があまりないので、早い時期から自分で調べておくの良いと思います。二つ目は、進路の話をついてみる人としてみるということです。家族や先生、友達と進路について話してみることで、自分にはなかった新たな考えや方向性を見つかることができるかもしれません。

求人票が公開されて実際に事業所の条件を比較検討するなかで、家族も私自身もこの受験先ならと納得ができる事業所を受検できました。時間がかかりましたが、あきらめずに道を探ることは大事だと思いました。わからないことが多くて不安かもしれませんが、就職試験に向けて面接練習などを何度もすることで自然と自信がつくと思います。

少しでも気になる企業の説明会には積極的に参加して、自分が働きたいと思う企業から内定がもらえるように頑張ってください。応援しています。

部活動の状況

運動部

バレーボール部
卓球部
剣道部
陸上競技部
バスケットボール部

文化部

美術部
器楽部
ボランティア部

運動部は、高体連定通大会などに積極的に参加し、部活動の活性化をはかっています。県大会での上位入賞、北信越大会、全国大会出場の実績を果たしています。

文化部は、高等学校文化祭等への出展に向けた作品制作(美術部)、学校祭等での共同募金活動(ボランティア部)などにも意欲的に取り組んでいます。



卓球部



美術部

学校行事



入学式（4月）



対面式（4月）



全校遠足（5月）



校外研修（1年次5月）



職場・上級学校見学（2・3年次5月、1年次10月）



スポーツ大会（6月）



修学旅行（2年次10月）



飛香里祭（11月）



スキー教室（1年次1月）



校外研修（2年次1月）



卒業式（3月）

● 学校納付金

(1) 入学料 2,100円（入学時）

(2) 授業料 4,350円（月額 1単位あたり145円×30単位）

※ [令和3年度の課税所得額（課税標準額）×6%－市町村民税の調整控除額が304,200円未満]の世帯は「令和4年度高等学校等修学支援金」の支給所得要件を満たします。（令和4年4～6月分の場合）所得要件を満たさない場合は、授業料を納める必要があります。入学年度により制度の変更がある場合もあります。就学支援金支給の手続き等については、入学の際にお知らせしています。

(3) 諸経費（令和4年度の例）

- ・ 生徒会費 6,000円（年額）
- ・ PTA会費 7,250円（年額）
- ・ スキー授業・修学旅行積立金 12,000円（月額 修学旅行前まで）
- ・ 年次諸費 40,000円（年額 1年次の例）

※ この他に、入学時に体育着等（13,850円）、シューズ（4,000円）、教科書・副教材（必修科目教材19,872円+選択科目教材）などが必要となります（1年次の例）。

※ 入学料等の減免制度については、事務室にお問い合わせください。